

各 位

2025 年 7 月 22 日
株式会社トランスジェニック

当社と(株)エーセルとの業務提携に関するお知らせ
～「食品臨床試験×ヒト細胞評価」連携による新たな機能性評価体制の構築～

記

当社は、株式会社エーセル(代表取締役 佐藤 雅司、神奈川県相模原市、以下、「エーセル」)との間で業務提携契約を締結し、食品臨床試験事業において下記の取り組みを開始することについて、お知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社は、探索研究から非臨床試験、臨床試験まで シームレスなサポートで農・医薬品、機能性食品、医療機器の開発支援を通じて社会に貢献することを目指しております。今回業務提携を開始する食品臨床試験事業においては、これまでに培った幅広い知見を活かして、機能性表示食品^{*1}や特定保健用食品(トクホ)^{*2}の開発研究を支援しています。

一方、エーセルは、ヒト細胞等 *in vitro* 試験サービスに特化し、オーダーメイドの研究支援を強みにしており、動物実験の代替技術として各種サービスを提供しています。

このたびの業務提携により、当社の食品臨床試験事業においては、食品メーカーから要望が多い「ヒト細胞 *in vitro* 試験」から「臨床試験」まで、サービスの提供範囲を拡大することが可能となります。特に、ヒトにおける細胞活性化、例えば老化細胞をターゲットにしたアンチエイジング、筋繊維分化評価による筋肉増加、免疫活性化、神経突起伸展促進などを細胞レベルでイメージング(画像化)及び数値化することは、食品メーカーにとって革新的なエビデンスとなるばかりでなく、臨床試験の試験計画の立案にも極めて有効な根拠を提供することが可能となります。また、エーセルにおいても、当社の営業ネットワークにおける「臨床試験前の基礎評価ニーズ」の潜在顧客からの受注拡大に繋がることが期待されます。

2. 業務提携の内容

両社の技術を融合させ、食品臨床試験分野での高付加価値サービス体制を構築いたします。

また、今後、当社グループの他事業においても、連携を深めるべく協議してまいります。

3. エーセルの概要

(1) 名 称	株式会社 エーセル	
(2) 所 在 地	神奈川県相模原市緑区西橋本 5-4-30	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 佐藤 雅司	
(4) 事 業 内 容	総合研究支援事業、試薬開発販売事業、研究開発事業	
(5) 資 本 金	1,000 万円	
(6) 設 立 年 月 日	2011 年 3 月	
(7) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません
	人 的 関 係	該当事項はありません
	取 引 関 係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

◆ご参考

※1 機能性表示食品

機能性表示食品とは、事業者の責任において、特定の成分が身体の機能維持や健康の増進に役立つ旨を表示することができる食品で、販売前に科学的根拠などを消費者庁へ届出する制度です。

※2 特定保健用食品（トクホ）

「特定保健用食品（トクホ）」とは、特定の保健の目的が期待できる成分を含み、消費者庁の個別審査を経て効果表示が許可された食品です。国が安全性と有効性を審査・許可する制度に基づいて表示されています。



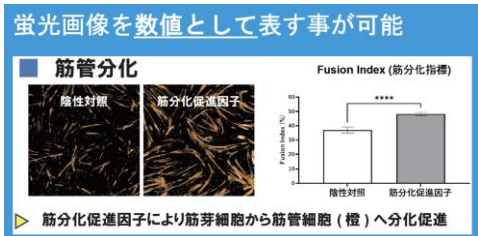
【食品臨床試験実施例】

- ・体脂肪低減作用
- ・食後血糖上昇抑制作用
- ・整腸・免疫作用
- ・運動能力に対する作用
- ・安全性（過剰・長期接種）
- ・血中動態
- ・疲労改善作用
- ・血圧低下作用
- ・コレステロール低下作用
- ・眼精疲労改善作用
- ・睡眠改善作用

【ヒト細胞を用いた受託試験例】

- ・アルツハイマー（神経細胞）
- ・脱毛（毛乳頭細胞）
- ・美白・美容（線維芽細胞等）
- ・心機能、筋疲労（心筋細胞等）
- ・創傷治癒（表皮細胞）
- ・肝機能（肝細胞）
- ・肥満（脂肪細胞）
- ・血管機能（内皮細胞）
- ・骨代謝（骨芽細胞、破骨細胞）

< 参考例 >



以 上